

1 施設の概要

施設名	日野こもれび納骨堂
所在地	横浜市港南区日野中央 1-13-2
管理規模	3,745,70 平方メートル
主要施設	自動搬送式納骨施設、合葬式納骨施設
供用開始日	平成 30 年 4 月 1 日

2 指定管理者

団体名	清光社・横浜植木共同事業体 代表者 株式会社清光社
所在地	横浜市中区山下町 1 番地
代表者	代表取締役 鈴木 真
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

年間運営実績件数について

① 納骨実施件数(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

- ・自動搬送式納骨施設 409 件
- ・合葬式納骨施設 683 件

② 自主事業企画に関する年間実施件数

- ・粉骨受注件数 826 件
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 管理事務所にて受付
- ・生花販売件数 4,441 点
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 当納骨堂内にて販売
- ・銘板販売件数 399 件
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 当納骨堂にて予約・販売
- ・駐車場利用台数 16,744 台
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 当納骨堂の駐車場利用台数

過去の運営実績や経験を基に、利用者のご要望にお応えしたサービスを心掛けて満足していただけるよう、第一義に思慮して自主事業業務を行いました。

今年度の経験をもとに業務に反映させることで、引き続き更なる利用者満足度の向上を目標に努めてまいりたいと思います。

3 基本方針とその振り返り

基本方針	
事業計画書	事業報告書(実施状況・自己評価)
<p>(1) 日野こもれび納骨堂を唯一無二の存在に</p> <p>ノウハウを最大限に活用し、当納骨堂の特徴であるこもれびの穏やかな明るい空間、ホテルのロビーのような落ち着いた空間にあわせた接客、自然の風や光、周辺の樹木やランドスケープと一体感を生み出す風景に合わせた植栽管理を行うことで「美しく、心安らぐ空間」を創出し、利用者様が墓参に訪れたくなる、地域の方が心を和ませるために訪れたくなる、日本で唯一の納骨堂を目指します。</p> <p>(2) 墓園管理運営の専門性と実績を活かした「オール横浜」の管理運営</p> <p>当団体は他市における墓園指定管理業務の実績も積んでおり、墓園運営、園地管理について専門的知見を有しております。また、第1期目から在籍している経験豊富な職員の配置や、当団体のノウハウを活用した現地バックアップ、再委託先等含めたオール横浜体制による管理運営を実施することにより当団体の思いを地元の力で実現します。</p> <p>(3) 先進な納骨施設として市民のニーズに応え、満足度の高い管理運営</p> <p>当納骨堂は先進的な公の納骨施設としてモデル的役割を担っていると考えております。当団体では多くの潜在的ニーズが埋もれていると考えており、様々なサービス向上策や自主事業の展開により、横浜市民のニーズに応え、横浜市政の実現に貢献することで、満足度の高い管理運営を実施します。</p> <p>(4) ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進</p> <p>当団体は総合ビルメンテナンス、園芸造園の専門企業であるため、委託業者に一任する「時間計画保全」ではなく、自ら施設や園地の状態を確認、対応する「状態監視保全」を行うことが可能な数少ない企業体の構成になっています。この構成により、ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進する維持管理を実現し、貴市に貢献します。</p> <p>(5) 地域社会との調和を図り、様々な地域連携策を展開</p> <p>当納骨堂の第1期目の指定管理期間においては、新型コロナウイルスの影響により、地域の方々や近隣施設とのコミュニケーションを思うように取ることができませんでした。このことを反省し、第2期目は「自助・共助」の理念に基づき、地域の課題解決や地域貢献となる施策を積極的に実施し、地域とのネットワークを更に深め、様々な地域連携策を展開します。</p>	<p>(1) 日野こもれび納骨堂を唯一無二の存在に</p> <p>初年度からの経験を基に、一定水準以上のサービスの提供を心掛け、繁忙期には応援要員を配置し、円滑な運営を行うことで利用者サービスの向上を図りました。休館日には外部から講師を招いて全職員参加の接客・グリーンケア研修を行い、知識を深めることで利用者へホスピタリティを心掛けた接客を行いました。植栽の適宜管理や日常清掃・外部委託による清掃を随時行うことで、施設内の美観維持に努めました。</p> <p>(2) 墓園管理運営の専門性と実績を活かした「オール横浜」の管理運営</p> <p>当団体で指定管理業務を行っているメモリアルグリーン・他市の墓園と情報共有し、改善のモチベーションを高く持ち業務に努めました。再委託先等が横浜市内の企業であることにより、自動搬送機械の不具合、供花の状態に異常が見られた場合などは迅速に対応することが出来ました。</p> <p>(3) 先進な納骨施設として市民のニーズに応え、満足度の高い管理運営</p> <p>施設内の美観維持に関して、清掃作業及び植栽管理など利用者が安心・安全で過ごせる空間を創造しました。日常的に館内に設置しているご意見箱と合わせ、墓参期に利用者に向けたアンケート調査を行うことで利用者ニーズの把握を図りました。その他、利用者への「おもてなし」として、建物周りのプランターを見栄えの良いものに変更。年間を通じて一年草の植え込みを継続して行いました。今後も利用者の快適・利便性を心掛けた運営を行います。</p> <p>(4) ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進</p> <p>昨年度までは夏場の気温・湿度の上昇に伴い、待合ホール天井からの液だれ・地下合葬式納骨室の結露が発生しておりました。本年度は以前のデータと日々の監視のなかで兆候があれば除湿機を閉館後から翌朝まで稼働し、トラブルを防止することが出来ました。</p> <p>(5) 地域社会との調和を図り、様々な地域連携策を展開</p> <p>市民協働を目的に自主事業について、講師を招いた講座を行いました。講座は、クラフトバンド教室(4,6,8,10,12,2月)、ハーバリウム講座(4月)、終活セミナー(5,8,9,10,11,12月)、植栽ボランティア(5,11月)、フラワーアレンジメント教室(6,9,12月)、東洋医学講座(7,11月)、日野中央公園での自主事業イベント・夏休み工作教室(8月)、アロマ講座(11,1月)、スマホ教室(1月)、予防医療教室(2月)を開催いたしました。また、彼岸・お盆の墓参期(3,8,9月)には当納骨堂の入口ホールにて社会福祉事業所の方達による手作り作品(小物雑貨、クッキー等)の販売会の開催や、近隣地域で活動する写真クラブの方達の作品展示を行うことで市民協働を図りました。引き続き、地域住民のニーズに沿った自主事業の開催や協働に向けた取り組みを進めてまいります。</p>

4 具体的な体制・実施策について

具体的な体制・実施策について	
事業計画書	事業報告書(実施状況・自己評価)
<p>(1) 職員配置、執行体制</p> <p>ア 当施設の性質上、受付業務には墓園管理についての専門知識が必要とされます。専門的な知識を持って墓園管理業務に真摯に取り組みたいという思いから、所長をはじめ、統括担当者は墓地管理士の資格を有するものを配置します。</p> <p>イ 墓園指定管理業務に精通する所長を全ての窓口とするワンストップ体制を構築することで、指揮命令系統の一本化、情報共有体制の強化を図り、業務ミスの防止等、業務の効率化を実現します。</p> <p>ウ 墓参期には受付・案内・納骨・交通誘導員スタッフを増員し、適切に配置することで、お待たせすることなく円滑に納骨していただく体制を構築し、継続します。</p> <p>エ 設備技術者、樹木医、造園技術者といった専門家による運営のバックアップを実施します。</p> <p>(2) サービス向上策</p> <p>ア ユニバーサルサービスの向上 当施設は高齢の利用者様が多いと想定されることから、正しい介助技術を身に付けるべく、サービス介助士等の資格を取得いたします。ご要望があった場合は、高齢者や障がいのある方の墓参のお手伝いを行ってまいります。</p> <p>イ デジタルサイネージの導入 パソコン操作に不慣れな利用者の方にも考慮し、デジタルサイネージを導入することで、随時ホームページに掲載している情報を案内してまいります。</p> <p>ウ 交流掲示板の設置 周辺地域や近隣施設と連携して、地域の各イベント情報や自治会の広報誌等を掲示することで、利用者様の利便性向上を図ってまいります。</p> <p>エ 外国人利用者様への対応 横浜市では外国人の居住者も多いため、英語版のリーフレット作成やホームページの英語表記など多言語対応を実施いたします。</p> <p>オ 広報こもれびの定期発行 当納骨堂敷地内に設置される各植物や四季の移り変わりを掲載される広報誌を2か月に1度発行し、次回も訪れたいような魅力をお伝えします。</p> <p>カ 無料Wi-Fiの設置 待合時間等の利便性向上を目的とし、無料Wi-Fiサービスを展開いたします。</p> <p>キ SNSの活用 これまで運用していたホームページや掲示板の他に、SNSを活用した混雑状況や送迎バス等の情報を事前に広報することで利用者サービス向上を実現します。</p> <p>ク 設備の充実 ・故人との時間をゆっくり過ごしていただくため、物置用のテーブルとイスを各ブースに引き続き設置します。 ・全ての利用者様にご不便のないよう、車イス・筆談具・老眼鏡等を無料で貸し出し、ご気分が悪くなられた方のために、毛布を常備しています。また、赤ちゃん連れで給湯をご希望される方にはお湯の提供を行ってまいります。</p>	<p>(1) 職員配置、執行体制</p> <p>ア 墓地管理士資格の保有者を当納骨堂に配置することで業務運営の円滑化を図りました。また、墓園管理システム入力などを含む日常業務のOJTを実施・職員のマルチスタッフ化をすることで、従業員の能力向上と運営の効率化を図ることが出来ました。</p> <p>イ 墓苑管理業務に従事するなかで、お客様から手続きに関する不明点やご意見をいただくことは多く、すぐにはお答え出来ないこともありました。このような場合には所長(不在の場合は副所長)が窓口となり、貴市・清光社本社に相談し、お客様をたらい回しにしないよう責任を持って対応いたしました。また、過去に事例のない手続き等を行った場合などは従業員全員で共有できるよう随時マニュアルを更新しました。</p> <p>ウ 多くの参拝者が訪れる彼岸・お盆・年末年始において、自動搬送式納骨施設での参拝待ちを防ぐため、できる限りブースを開放しました。参拝口の供花も余裕を持って準備し、参拝待ちの発生を最小限に抑えました。</p> <p>エ シンボルツリーであるハナミズキ・合葬式慰霊スペース手前のヨコハマヒザクラは樹木医による診断を行いました。ハナミズキの樹勢は良好。ヨコハマヒザクラにおいても生育状況に問題はないと報告をいただいております。</p> <p>(2) サービス向上策</p> <p>ア 館内入口に車イスを常備、通路は障害物がないよう広く確保するとともにウェブアクセシビリティを意識した専用ホームページの導入・聴覚障がいの方やろう者の方のために筆談ボードの設置など、ユニバーサルサービスの向上を図りました。所長が墓地管理士・サービス介助士資格を保有しておりますが、順次 職員のサービス介助士等の資格取得を計画的に実施してまいります。</p> <p>イ 入口ホールにタッチパネル式のデジタルサイネージを導入することで、待合時間の有意義性や来館される幅広い方々へホームページで掲載している運営情報等の広報に努めております。</p> <p>ウ 交流掲示板では、近隣地区センターで発行しているお便り・墓参期に納骨堂へ手作り品の販売に来てくださる地域活動支援センターのご案内・多目的室で開催する様々な講座などの情報を掲示しており、ご参拝にお越しの方々に足を止めていただいております。</p> <p>エ 英語版のリーフレットをお持ちになられる方はごく少数ですが継続してまいります。</p> <p>オ 当納骨堂で発行している広報こもれびでは主に旬の花・樹木の情報とイベント情報を掲載し、より多くの皆様にご来館いただけるよう努めております。</p> <p>カ 無料Wi-Fiの設置により、納骨までの待ち時間や参拝後に休憩されるお客様に安心してスマートフォンを使用いただき、快適な時間を過ごしていただいております。</p> <p>キ SNSの活用については、本年度は準備不足により開始出来ませんでした。令和6年度の4月よりInstagram・フェイスブックにて情報発信を開始いたします。</p> <p>ク 参拝ブースの丸イス、書類手続き時にご使用いただく老眼鏡の利用頻度が多いと感じております。今後も利用者の目線に立って考えてまいります。</p>

ケ 樹名板の設置

当納骨堂の植栽について知っていただき親しみを持っていただくため、樹名板を設置し、樹木の特徴等をご案内します。また、QRコード付き樹名板を設置することで、その場でQRコードをスマートフォンで読み取ると植物の説明を見ることができる機能を付与します。

コ グリーフケアの必要性

納骨時のご遺族の心情にできるだけ寄り添うべく、職員はグリーフケア講習を受講いたします。

サ 多目的室の貸し出し

法要等で親族が、久しぶりにご対面し、皆様が故人を偲びながらゆっくり過ごして頂く場所として多目的室を無料で提供いたします。また、会食の要望に応じてケータリングサービスのご案内をいたします。

シ 送迎サービスの実施

参拝が混雑する彼岸とお盆期間の土日祝日は上大岡駅からマイクロバスでの送迎サービスを実施し、当納骨堂を利用されるご高齢者や身体の不自由な方が気軽に訪れることが可能な環境を整備します。

(3) 個人情報保護に関して

ア 所長を個人情報取扱責任者としたうえで個人情報の取扱担当を限定し、担当者以外には個人情報を取り扱うことができない体制を構築しております。担当は取得時、利用時、保管時、廃棄時と「個人情報保護管理マニュアル」に定められた取り扱いを厳守するとともに、マニュアルについては定期的に見直しを実施します。

イ 当納骨堂内にある全ての情報資産を特定し、「情報資産洗い出し表」にリスト化するとともに、情報資産の機密レベル、管理責任者、個人情報の有無、保管方法、廃棄方法を規定することにより、情報漏洩を防止します。

ウ 職員を採用する前に、当業務で知り得たすべての情報に対し、採用後から退職後の将来にわたって、機密を保持する契約を行っています。また、他業者に委託を行う場合は機密保持契約書を取り交わし、業務委託契約書においても守秘義務に関する条項を盛り込み、適切に業務を監督します。

エ 適切にマネジメントシステムが運用されているか、年1回の内部監査を行い、不適合が発生した場合は、所長は改善後、報告を行います。

(4) 緊急・災害時の対応事前対応策

オ 日野公園墓地と日野中央公園、当納骨堂は広域避難場所に指定されており、日野公園墓地及び日野中央公園、地域と連動した防災訓練を実施します。

カ 普通救命講習の受講を全職員に、横浜防災ライセンスリーダーの資格取得は常勤職員に、サービス介助士の資格取得は所長・副所長・事務責任者を必須とし、職員の危機対応能力を維持・向上させます。

キ あらかじめ定められた役割に基づき、緊急時体制を敷き、利用者様の安全を確保します。また、二次災害を防止するために、建築物、設備機器、施設内の点検を迅速に行います。

ク 第1期目に使用していた危機管理マニュアルを最新の『港南区防災計画震災対策編(2022)』『横浜市防災計画(震災対策・風水害対策・都市災害対策)』『国民保護計画』『指定管理者災害対応の手引き』に準拠したものに改訂します。またマニュアルに定められた事前対策や災害時対応に基づいた教育を行い、有事の際に迅速かつ適切に対応します。

(5) 市民参加促進の考え方

ア 「横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例」の実現に貢献すべく、当納骨堂において植栽ボランティアによる「花植活動」を実施しています。「花植活動」を通じて、市民が訪れやすい親しみのある「日野こもれび納骨堂」を協働で作りが上がることができるとともに、小さいお子様から高齢者などの異世代交流や地域住民同士のネットワーク構築を引き続き目指してまいります。

イ お墓にまつわることを知りたいという市民ニーズに対応し、「終活講座」や「エンディングノート講座」「手話教室」等、連続した企画を実施しています。また、「フラワーアレンジメント講習会」、「ガーデニング講習会」を実施することで、当納骨堂に訪れる機会を創出します。

ケ 樹名板の劣化に伴い、6種の樹名板を更新いたしました。

QRコードの代わりに簡単な樹木の説明を樹名板に記載いたしました。

コ 大切な方との死別により、心身が不安定なご遺族をお迎えする様々なケースを想定し、全職員が意見交換等を行いながら講習を受けました。

サ 多目的室は法要で多くの方に利用いただいております。こちらは当納骨堂の利用者に限らず、どなたでも無料でご利用いただいております。

シ 送迎バスは春と秋の彼岸とお盆(7月・8月)の土日祝に運行いたしました。バスの定員は28名ですが、年々利用者が増加していることもあり、電話予約のおすすめと、納骨堂から乗車される方には整理券をお渡しするなどトラブル回避対策を行っております。

(3) 個人情報保護に関して

納骨堂における「個人情報保護管理マニュアル」を策定しており、個人情報を取り扱う際は、個人情報保護マニュアルに基づき適切に管理を行っております。

納骨堂で管理している全ての情報資産を特定し、「情報資産洗い出し表」にリスト化しております。情報資産それぞれに各規程を設けて適切に管理を行うことで、情報保護体制を構築しております。

個人情報・情報セキュリティについて、本社で毎月発信する「情報セキュリティ・個人情報保護 ワンポイント研修」にて、全職員がより理解を深めました。

(4) 緊急・災害時の対応事前対応策

ア 令和5年度は港南公会堂で実施した横浜市消防音楽隊の避難訓練コンサートに参加いたしました。

地震災害時における自身の身を守る行動や心構え等を参加者と共に考え、職員と共有いたしました。また、11月の年に一度の休館日には港南消防署立会いのもと消防訓練を実施し、防火管理体制の充実と強化を図りました。

イ 普通救命講習を2名の職員が受講したことにより、全職員が受講済みとなりました。今後は横浜防災ライセンスリーダーの資格取得についても積極的に取り組んでまいります。

ウ 災害が発生した場合、一人ひとりが何をすべきかの役割分担表を事務所内に掲示し、災害時にはお客様の安全を確保するという自覚を全職員が持ち業務に従事しました。

エ 利用者の安全確保を目的とした「危機管理マニュアル」と「BCP」を策定し、職員の危機管理意識の向上と緊急時の対応力の強化を図りました。

(5) 市民参加促進の考え方

ア 植栽ボランティアは年2回、5月と11月に開催し花壇やプランターに花苗を植えました。各回10名以上のボランティアの方々に楽しみながら花植活動をしていただけたと感じております。

イ 「終活講座」では、専門知識を持つ講師に解説をいただき、また疑問点を気軽に相談できる場を提供することが出来ました。

「フラワーアレンジメント講習会」は、心待ちにしている方も多く毎回定員を超える講座となっています。その他のアロマ講座、ハーバリウム講座、クラフトバンド教室なども女性に人気の講座となっており、皆で楽しみながら体験していただいております。

(6) 具体的なコスト削減策

- ア 適切な清掃・点検・保守・修繕を実施するとともに専門技術職員によるインスペクションを実施しています。また、自ら施設や植栽の状態を確認し必要に応じて対応する「状態監視保全」により問題点の早期発見・早期改善をめざし、ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進します。
- イ IS014001 に基づいた帳票類を活用し、電力・用力・熱量などの使用状況を分析、環境負荷低減を実現してライフサイクルコストの適正化を図ります。

(7) 利用者ニーズの取得、対応

幅広く利用者様からのご意見を伺い、事業所会議や運営会議、状況に応じて横浜市と協議し、対応策の継続と検討をまいります。

- ア 窓口・電話
地域住民等からのご意見も広く収集します。
- イ ホームページ
問合せコーナーを設置します。
- ウ ご意見箱
管理事務所内にご意見箱を設置します。
- エ ご意見ダイアル
横浜市ご意見ダイアルを掲示します。
- オ アンケート
毎年利用者満足度調査を行います。

(8) 施設の維持管理

当納骨堂は故人の冥福を祈るための機能を有する施設であり、その管理には神聖かつ静謐な空間の創出が求められます。また、自動搬送式納骨施設の停止は墓参機会の喪失につながります。これらの特性や特色、特殊性を念頭においた維持管理を行います。

- ア お盆・お彼岸・年末年始の墓参時期に配慮した年間維持計画を作成し、墓参者様等が心穏やかに故人との時間を過ごすことができる空間を創出します。(別添「令和5年度日野こもれび納骨堂委託業者一覧」参照)
- イ 安全第一をモットーに、安心して利用いただける維持管理を実施します
- ウ 適切な清掃・点検・保守・修繕を実施するとともに専門技術職員によるインスペクションを実施します。
- エ 当納骨堂は自然の風や光、周辺の樹木やランドスケープと一体感を生み出す風景が形成されています。この空間機能を維持するための維持管理計画を作成しています。指定管理期間の5年間だけでなく、30年後、50年後も、当納骨堂が永続的に美しさを保つことができるよう、将来を見据えた維持管理を実施します。

(6) 具体的なコスト削減策

- ア 植栽では、こまめな点検にて樹木の状態を把握し、施肥や剪定を行うことにより健全な状態を保ちました。芝生については、夏場に猛暑日が続いたため、タイマー式スプリンクラーを朝夕に作動させて被害を最小限に抑えることが出来ました。
建物内においては、夏場に発生していた待合ホール天井からの液だれ・地下合葬式納骨室の結露防止のため、毎日の気温・湿度測定にて兆候があれば除湿機を稼働させ、トラブルを防止することが出来ました。
- イ IS014001 (環境マネジメントシステム) に基づいた対策として、「プリンタ用紙の両面印刷・館内の適正な温度管理・残業は必要最小限」を念頭に置き取り組みました。

(7) 利用者ニーズの取得、対応

- ア 電話やご来館でのご意見やお問い合わせを伺いました。
合葬式納骨施設へ納骨する際の粉骨についてや、納骨堂で法要を行う場合の方法、各諸手続きに関する内容など。また、窓口では施設内の見学要望や、新規使用者募集についての質問が多数ありました。これらのご意見やお問い合わせについては回答と合わせて真摯に対応させて頂きました。
- イ ホームページ上に問い合わせフォームを設けてご意見や問い合わせ内容を伺いました。
メールにおいても電話やご来館でのご質問と同様のお問い合わせをいただきました。回答については迅速に対応いたしました。
- ウ ご意見箱は待合ホールに設置しておりますが、合葬式納骨施設の利用者のご意見も頂戴したいということから、合葬式慰霊スペースにも設置し利用者のご意見収集を行いました。また、施設内の美化や利用しやすさについては、お褒めの言葉を多く頂戴しました。頂いたご要望については可能な限り対応を行い、ユーザビリティ向上を図ってまいります。
- エ 横浜市ご意見ダイアルのチラシを掲示しておりますが、管理事務所へ使用者募集等の具体的なお問い合わせがあった際は、可能な限り当事務所で対応しております。
- オ 墓参期に詳細な利用者ニーズの把握を図るため、満足度調査を行いました。アンケートの回答内容としては、職員の接客対応や施設の美化環境の項目についてお褒めの言葉を多数いただきました。引き続きアンケートを行うことで顕在・潜在ニーズの把握を図り、利用者満足度の向上に努めてまいります。

(8) 施設の維持管理

年度当初に維持管理計画を作成し、計画のもと利用者に安心・安全に利用していただける施設の維持管理を行いました。(別添「令和5年度 日野こもれび納骨堂年間維持管理実績表」参照)

(9) 自主事業に関して

ア 地区センターと連携した自主事業の実施(年 1 回)

幅広い年代の方に向けて、近隣に所在する当団体指定管理施設と連携し、合同で自主事業を実施します。

イ 終活セミナー等の開催(年 2 回)

当団体のネットワークを活用し、横浜市民を対象にお墓に関するセミナーを実施します。

ウ 銘板販売の実施

文字の色付け、石板の多種類化や特注デザインでの銘板作成など、ご要望に応じた銘板の販売を行います。

エ 粉骨業務の実施

合葬式納骨施設の利用者に加えてご要望があった自動搬送式施設の利用者に向けた粉骨業務も行います。

オ 自動搬送式施設の利用者様へのご遺骨の乾燥業務の実施

他墓地からの改葬で、ご遺骨が水分を含んでいる状態での自動納骨機械の重量制限策として、利用者様からご要望が多いご遺骨の乾燥業務を行います。

カ 供花販売の実施

当納骨堂内にて供花販売を行います。また、墓参者のご要望に応じてアレンジも行います。

キ 地域市民と協働の自主事業(通年)

地域でサークル活動している方々の作品を館内に展示して、周辺地域や市民との連携や交流を図ってまいります。

ク 日野中央公園と連携した自主事業の開催(年 1 階)

近隣する日野中央公園と連携し、合同で自主事業を実施します。親子を対象に、一緒に楽しめる講座を開催します。

ケ 地域の緑地や緑化推進の実施(適宜)

施設内に植えましたアイスチューリップの球根を落花後、乾燥保管し秋ぐちに地域の方に無料配布いたします。

コ 植栽ボランティアと協働による魅力づくり(年 2 回)

地域住民を中心とした花植ボランティアを募り、市民と協働で花及び緑あふれる魅力づくりを促進してまいります。

サ ローズの日

横浜市の花であるバラを毎年 6 月 2 日の開港記念日に来園された方に配布し、生活に花を取り入れる機会を提供します。来園された事で心のゆとりを感じて頂ける様な取り組みとします。

シ 季節のフラワーアレンジメント教室(年 2 回)

クリスマスリースやお正月飾りなどこの季節ならではのフラワーアレンジメント教室を行います。作ったアレンジをそのまま供花として故人へお供えする事もできます。

ス 「Lilies of Japan」原画展(年 1 回)

明治から大正にかけて、構成企業が制作した海外向けカタログ「Lilies of Japan」。日本のユリの美しさを海外に知らしめた当時の貴重な原画(もしくは写し)を期間限定で展示します。

セ 港南台中央公園、洋光台駅前公園プレイパーク

港南台中央公園及び洋光台駅前公園で実施しているプレイパークに参加し、子どもたちの遊び場や育ちの環境に貢献したいと考えています。

(10) 駐車場料金の設定について

墓参者の利便性を向上させるために、駐車場料金設定を下記の通り設定しています。

- ① 利用時間：午前 9 時から午後 5 時(春・秋の彼岸の土日祝日を除く)
- ② 料金設定：100 円/30 分
- ③ 減免処理について：障がい者手帳をお持ちの方又は同乗の場合、駐車料金を減免とする。

(9) 自主事業に関して

ア 本年度は実施いたしませんでした。令和 6 年度は当団指定管理施設である上中里地区センターと合同で自主事業を計画いたします。

イ 終活セミナーでは、相続の基礎知識や認知症サポーター養成講座など、終活に関連した幅広い情報を数多く提供いたしました。開催回数は(5, 8, 9, 10, 11, 12 月)の計 6 回。

ウ 自動搬送式納骨施設の利用者にとって墓石となる銘板は、家名の彫刻のほか、花や動物の絵柄や自作のイラストなど様々なデザインの受注をいただきました。

受付の際は担当職員がご要望をじっくりお伺いし、完成した銘板ご満足いただけるよう努めました。

エ・オ 合葬式納骨施設は粉骨後に収蔵する規則ですが、自動搬送式施設での改葬の場合、骨壺内へ水や土などが浸入していることもあります。このような場合には手続きいただくご親族とご相談のうえ、ご要望があれば洗骨・乾燥などを行い、綺麗な状態で収蔵いたしております。

カ 合葬式納骨施設で献花いただく供花は、入口ホールで販売を行っております。また、法要時の花については事前に注文もお受けしており、ご参拝には少ない荷物で気軽にお越しいただけるよう準備しております。

キ 地域でサークル活動をしている「洋光台写真倶楽部」の作品を 2 か月ごとにお借りし、館内の廊下に展示しております。参拝に訪れた方にゆっくりと風景や花の写真を観賞いただいております。

ク 日野中央公園のレストハウスにて納骨堂主催の夏休み工作教室を開催いたしました。プロペラと風船などを材料に「おもちゃ風船」を作りました。

幼児からご年配の方まで幅広い年代の方に参加いただき、楽しく真剣に楽しんでいただきました。

ケ 本年度はアイスチューリップ球根の配布は行いませんでしたが、今後、花壇等の植替え時に、まだ元気に咲いている花があれば、小分けにして近隣の方々にお配りできるよう取り組んでまいります。

コ 年 2 回の花壇植替え時に、ボランティアの方々(登録者数 16 名)にお声がけして施設内の花植えをお手伝いいただいております。

進行役のガーデナーさんによる花の植え方や特徴の説明なども、勉強になりますなど好評をいただきました。

サ ローズの日(6 と 2 の語呂合わせ)にバラの花を 100 本用意し、先着 60 名にお渡ししました。

ローズの日は、親しい人にバラの花を贈って、ありがとうの気持ちを伝える日と言われています。納骨堂より来館される方々へ感謝の気持ちを伝えたいという思いでお渡ししました。

シ 「フラワーアレンジメント講習会」は、参加者同士で話しがはずんだり、友人をお誘いいただいたりと「お墓参り」以外の理由で施設に足を運ぶきっかけの講座となりました。

ス 資料展として、共同事業体である横浜植木がユリを世界に広めた海外向けカタログ「Lilies of Japan」に掲載された石版画の一部と、当時のユリ根の輸出に関する資料を館内廊下に展示しました。普段とは違う展示でしたので、多くの方が興味を持って覧になられました。

セ 港南台中央公園、洋光台駅前公園プレイパークに関しては令和 6 年度より参加してまいります。

(10) 駐車場料金の設定について

墓参者の利便性を向上させるために、駐車場料金設定を下記の通り設定しています。

- ① 利用時間：午前 9 時から午後 5 時(春・秋の彼岸の土日祝日を除く)
- ② 料金設定：100 円/30 分
- ③ 減免処理について：身体障がい者手帳・精神障害者保険福祉手帳・愛の手帳をお持ちの方又は同乗の場合、駐車料金を減免とする。

令和5年度 「日野こもれび納骨堂」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	59,905,321		59,905,321	59,905,321	0	横浜市より
自主事業収入	24,776,000		24,776,000	32,460,220	-7,684,220	
雑入	2,133,000	0	2,133,000	2,584,148	-451,148	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	180,000		180,000	262,905	-82,905	自動販売機売上手数料
駐車場利用料収入	1,800,000		1,800,000	1,792,900	7,100	
その他 ()	153,000		153,000	528,343	-375,343	
収入合計	86,814,321	0	86,814,321	94,949,689	-8,135,368	

支出の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,888,321	0	20,888,321	18,145,819	2,742,502	
給与・賃金	16,939,321		16,939,321	15,001,578	1,937,743	
社会保険料	3,469,000		3,469,000	2,142,501	1,326,499	
通勤手当	480,000		480,000	1,001,740	-521,740	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	3,999,000	0	3,999,000	2,787,082	1,211,918	
旅費	43,000		43,000	17,120	25,880	清掃用品 等
消耗品費	1,290,000		1,290,000	681,925	608,075	
印刷製本費	235,000		235,000	347,366	-112,366	墓園リーフレット、発注書 等
通信費	942,000		942,000	903,111	38,889	ホームページ管理費、ネット通信 等
使用料及び賃借料	413,000	0	413,000	505,668	-92,668	
横浜市への支払分	413,000		413,000	505,668	-92,668	自動販売機、供花スペース Wi-Fi設置 等
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	51,418	148,582	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	99,000		99,000	70,786	28,214	
職員等研修費	155,000		155,000	2,000	153,000	
振込手数料	38,000		38,000	0	38,000	
リース料	434,000		434,000	36,696	397,304	AED、コピー機、デジタルサイネージ 等
手数料	150,000		150,000	159,018	-9,018	
地域協力費	0		0	11,974	-11,974	
管理費	27,566,000	0	27,566,000	27,192,099	373,901	
光熱水費	3,748,000	0	3,748,000	5,554,671	-1,806,671	
電気料金	2,491,000		2,491,000	3,947,862	-1,456,862	
ガス料金	1,070,000		1,070,000	1,192,232	-122,232	
水道料金	187,000		187,000	414,577	-227,577	
清掃費	690,000		690,000	719,189	-29,189	排水設備清掃、産業廃棄物処理費を含む
修繕費	2,000,000		2,000,000	1,294,150	705,850	
機械警備費	435,000		435,000	396,000	39,000	
設備保全費	20,693,000	0	20,693,000	19,228,089	1,464,911	
空調衛生設備保守	1,320,000		1,320,000	1,305,700	14,300	
消防設備保守	109,000		109,000	99,000	10,000	
電気設備保守	419,000		419,000	380,798	38,202	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	436,000		436,000	396,000	40,000	
自動ドア点検	1,242,000		1,242,000	1,128,600	113,400	
植栽管理	9,473,000		9,473,000	9,472,596	404	供花交換業務含む
自動納骨機械管理	6,026,000		6,026,000	5,478,000	548,000	夜間作業費含む
その他保全費	1,668,000		1,668,000	967,395	700,605	繁忙期の交通誘導警備(3,9月)
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,986,000	0	1,986,000	1,703,734	282,266	
事業所税	1,966,000		1,966,000	1,703,734	262,266	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	20,000		20,000	0	20,000	
その他 ()	0		0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	12,000,000	0	12,000,000	12,086,733	-86,733	
本部分	12,000,000		12,000,000	12,086,733	-86,733	
当該施設分	0		0	0	0	
事業費	20,375,000	0	20,375,000	31,543,603	-11,168,603	
自主事業費	20,375,000		20,375,000	31,543,603	-11,168,603	繁忙期のマイクロバス運行含む
支出合計	86,814,321	0	86,814,321	93,459,070	-6,644,749	
差引	0	0	0	1,490,619	△ 1,490,619	